

～ここに笑顔の種がふる～

はあ と ふる

地域の皆さまに、

Warm Heart(人間愛)Cool Head(知識・判断)Beautiful Hands(高度な技術)で
ヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌

2025.4

Vol. 78

「動く」が支える 人・地域・日本

私たちの5つの活動宣言





はあとふるグループは、「リハビリテーション・ケア 合同研究会 大阪2025」で大会事務局をつとめます。



動いてナンボ！動かしてナンボ！ プロジェクト



2025年11月21・22日、大阪市・マイドームおおさかにて、「リハビリテーション・ケア合同研究大会」が開催されます。これは、リハビリテーションに関わる7つの団体が主催する学会です。はあとふるグループは、その大会事務局を担うこととなりました。また、この研究大会のテーマは、「**動いてナンボ！動かしてナンボ！**」としました。はあとふるグループは、これまで長年にわたり、**運動療法を基盤とした保存療法**に取り組んできました。同時に、保存療法だけでは根本的解決が望めない症例には、**先進的な術式を採り入れた手術療法**も行っています。

さらには、「切れ目のないケア」として予防医療から人生の最終段階までの治し支えるケアを行ってきました。治療・ケアとともに、公開講座、各種イベントでの動く大切さの啓発活動、行政との連携による高齢者への運動機会の創出などさまざまな活動があります。

それに加えて、それらの活動を皆さんにもっと深く知ってもらうための計画的かつ継続的な発信が必要であると感じています。それらの振り返りを踏まえて、大会事務局を担うこの機会に、私たちが行ってきた活動一つひとつに対して、

何をめざして取り組んできたのか？

大切にしたい「その人らしさ」とは何で、どんなアプローチでサポートしたいのか？

などを紐解き、振り返りました。

さらには、日々の具体的な行動に落とし込むために、あらためてそれらを、皆さんへの「**5つの宣言**」としてまとめ直しました。

この5つの宣言に共通している思いこそ、「動いてナンボ！動かしてナンボ！」です。

全国の医療・リハビリ・ケア従事者約2500名が集うこの大会を一つの起点として、

地域発・大阪へ、大阪発・全国へ。

はあとふるグループがめざし掲げる

「動いてナンボ！動かしてナンボ！」を発信していきます。



運動器ケア しまだ病院
院長 佐竹 信爾

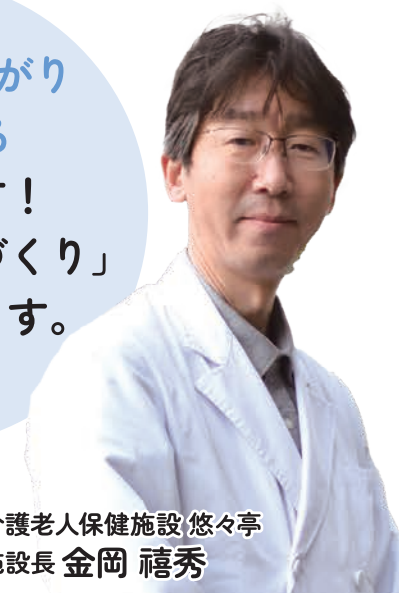
—「動く」が支える 人・地域・日本— 5つの活動宣言

「動いて治す
Cure & Care」を
追求します。

1

みんなでつながり
支え合える
「動いて治す！
コミュニティづくり」
に取り組みます。

4



介護老人保健施設 悠々亭
施設長 金岡 禎秀

自らが
動いて治す！学びと
実践の場をつくり、
初めの一步を
サポートします。

3

患者さん・
ご利用者が主人公に
なる「動いて治す」を
実践します。

2



上本町 運動器ケアクリニック
院長 勝田 紘史

「動いて治す！」文化
が息吹き根づく
まちづくりに
挑みます。

5



八尾はあとふる病院
院長 阪根 寛



はあとふるグループ
代表 島田 永和

実績の数字と同じ数だけある「その人らしさ」。

エビデンスに基づいた「動いて 治す Cure & Care」を追求します。

実績の数だけある「その人らしさ」

私たちは、「動いて治す」をモットーに、運動療法・保存療法を重視したCure(治療) & Care(ケア)を行っています。その実績数は大阪府下でも屈指のものとなっています。しかし、大切なのは数の多少ではありません。何よりも大切なのは、実績と同じだけある「その人らしさ」を叶えることです。

療法士数

〈はあとふるグループ全体〉

189人 (2025年4月(見込み含む)時点)

	PT (理学療法士)	OT (作業療法士)	ST (言語聴覚士)
運動器ケア しまだ病院	77人	8人	0人
八尾はあとふる病院	54人	22人	5人
介護老人保健施設 悠々亭	8人	4人	2人
上本町運動器ケア クリニック	9人	0人	0人

外来患者総数

〈運動器ケア しまだ病院〉

119,407件 (2024年度実績)

運動器のさまざまな障害、外傷、痛みに対してあらゆる治療手段を用いて整形外科・形成外科のスペシャリストたちがチームで診療を行います。医学的に安静が必要とされる症状や時期を除いて、まずは積極的な運動療法を推奨しています。

外来リハ件数

〈運動器ケア しまだ病院〉

75,186件 (2024年度実績)

運動器ケア しまだ病院の外来リハは、子どもから就労者や高齢者、スポーツ選手まで、幅広く対応。「動くこと」の変化を実感し、自身の状態を正しく理解しながら、自宅や職場、スポーツ現場での効果的な運動実践と目標達成を支援します。

手術件数

〈運動器ケア しまだ病院〉

2,641件 (2024年度実績)

脊椎、人工関節、ひざ、肩、肘、手、足、外傷などの幅広い分野をカバーするスペシャリストたちがチームを組んで高度な手術を実現します。手術がゴールではなく、その先にあるその人らしさを叶えるために、一人ひとりにあった最適な手術方法を選択しています。

手術割合

〈運動器ケア しまだ病院〉

18.1% (2024年度実績)

ただやみくもに手術を選択するのではなく、徹底した保存療法と最終手段としての手術療法の選択。手術後は、外来リハビリ、さらにはヴィゴラスを活用して、痛まない身体づくりまでのサポートを実施しています。

新たな技と知で叶える「その人らしさ」

まずは徹底した運動療法・保存療法を実施しますが、それでもその人らしさを叶えることができなかった場合は、最後の手段として手術療法が選択されます。医師と療法士をはじめ多職種が連携をとり、年間約2,600件を超える手術に対して、退院後も希望の活動レベルに復帰するまでの高度な医学的ケアを提供しています。

●心臓リハビリテーション〈八尾はあとふる病院〉



治療実績

1,230人
(のべ人数／2025年3月時点)

心臓リハビリテーションとは、心臓病で動くことが不安な方が、体力と自信を取り戻すためのリハビリテーションです。やりたいことを再びできるように、医師や療法士が中心となり多職種で動くことをサポートします。

「その人らしさ」に伴走する

思い出の数だけあるその人らしさ。Cure&Careの先には必ずその人の叶えたい夢や思いがあると考えています。もしも叶えたい目標がなかったとしても、伴走するなかでその夢や思いを一緒に見つける、やってみたいをこぼさずにすくい上げることが私たちの使命だと考えています。

●回想法〈介護老人保健施設 悠々亭〉



回想法の実施回数

700回
(導入後からの総回数)

認知症の進行を抑制するための療法として知られるメモリーケア(回想法)。懐かしい写真や音楽などICTを活用して提供します。視覚や聴覚などの五感を心地よく刺激し、その人らしさを引き出せるようなケアを提供します。

●ロボット支援手術〈運動器ケア しまだ病院〉



手術件数

300件
(2025年3月時点)

2023年4月から、人工ひざ関節手術支援ロボットを導入しています。この手術では、ひざの緻密な動きを計算して、その人の生活や活動に合わせてひざ関節のバランスを正確に整えることが可能です。

●訪問リハビリテーション〈八尾はあとふる病院〉

退院から
訪問サービス開始
までの日数

1.86日 (全国平均8.5日)

そのほかの取り組み

- ✓再生医療・内視鏡手術
- ✓侵襲性の低い術式の導入(関節温存手術(骨切り)、人工股関節全置換術など)
- ✓予防医療としてのヴィゴラスやおスタジオ
- ✓アスリートサポートと青少年のスポーツ傷害予防・TASHなど

●運動処方せん〈Eudynamics ヴィゴラス〉

260件
(2024年度実績)

外来リハビリ終了後も、再発予防、痛まない身体づくりを目的にしまだ病院に併設のヴィゴラスに来館される患者さんも多いです。その際に、医師から運動処方せんの発行があり、その指示に基づいてトレーナーや療法士が対応をします。

そのほかの取り組み

- ✓就労支援(八尾はあとふる病院)
- ✓IoT/AIを活用した寄り添うケア、CogEvo(介護老人保健施設 悠々亭) など

2

歴史を大切にしたい未来へ、その人らしい物語づくりに寄り添って。

患者さん・ご利用者が主人公になる「動いて治す」を実践します。

一人ひとりの「これまで」を知る

患者さんやご利用者がいつ、どこで、どのような経験をされているのか、そして施設内で経験されていることは最適なのか。私たちは、お一人おひとりが医療や介護を通じて経験された具体的な評価をお聞きして、「やっぱり来てよかった」と感じていただけるよう改善活動を推進していきます。

●患者経験価値を高めるPX推進



PXはPatient eXperienceの略で、「患者経験価値」と訳されるケアの質指標の一つです。PXを測定することにより課題を把握し、施設全体でケアの質向上に取り組んでいます。

一般社団法人 日本ホスピタルアライアンス主催
NHA患者経験価値(PX)アンケート結果
〈運動器ケア しまだ病院〉

●外来患者アンケート

「当院の外来経験はあなたにとって価値あるものでしたか？」について、10点と回答した割合(回答数185人)

2023年34.4 ▶ 2024年**39.6**

全国
2/45位

●入院患者アンケート

「入院中のこの病院を0から10点で評価してください」について、9点もしくは10点と回答した割合(回答数144人)

2023年73.7 ▶ 2024年**76.4**

全国
1/84位

「これまで」を大切にしたい「いま」をつくる

疾病予防施設「Eudynamics ヴィゴラス」では、ヴィヴィッドタイムズを発刊しています。「動く」ことを継続されているご利用者の想いをかたちにした誌面ではご利用者同士、スタッフとご利用者など人とのつながりを大切にしています。

●ヴィヴィッドタイムズ〈Eudynamics ヴィゴラス〉



骨折後「元に戻りたい」という一心でトレーニングを続け、ケガをする前より動かせる体を手に入れたご利用者を詳しくご紹介し、トレーニングに励む方々の運動意欲向上、つながり強化、やる気アップを推進します。

インタビューの主人公

5人

●インタビューを受けて運動意欲向上

80%

●新たな人との繋がりができた

100%

インタビューを見た人

36人/70人

●記事を読んで運動意欲向上した方

入会1年未満の方 100%

ベテラン会員の方 65%

これから

いま

「いま」をふまえて「これから」へ向かう

将来にそなえ、「ご本人とご家族」と「医療介護従事者」が一緒に、人生観や価値観、希望に沿った医療やケアなどについて話し合うプロセスを、ACP (Advance Care Planning: アドバンス・ケア・プランニング)、愛称で「人生会議」と言います。

介護老人保健施設 悠々亭のACPは、グループの宣言「自分の人生を全うしていただく」ことを基本とした「本人を真ん中に置いた意思決定支援」を目標にしています。

●人生会議(マイ・ノート)

〈介護老人保健施設 悠々亭〉



マイ・ノート実施件数

64件 (2024年9月～2025年2月実績)

※退所時には次の場所で使用いただけるようマイ・ノートをご本人に返却。

私たちは、これからの治療・ケアの目標や選択について、ご本人・ご家族と医療介護従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセスを繰り返し実施します。その際に、ご本人の望みをマイ・ノートに記す取り組みを進めています。

これまで

3

ヘルスリテラシーの高い大阪・中河内&南河内地域をめざして。

自らが動いて治す!学びと実践の場をつくり、初めの一步をサポートします。

多くの情報があふれる時代において、自らが考え、動き、気づき、決定することは簡単ではなくなってきたように思います。とりわけ、超高齢社会に突入した日本では、健康や病気にまつわる情報があふれかえっています。ご自身で健康に関する正しい情報を得られる場を設けて、気づきと自己決定による自らが動く健康づくりをサポートします。

●健康未来塾〈はあとふるグループ全体〉



6回 (2024年度実績)

健康未来塾は、ご自身の健康について正しい情報を学ぶ公開講座。医師や療法士、トレーナーが健康づくりに役立つ情報を発信しています。必要に応じて適切な医療機関への受診勧奨も実施しています。

●スポーツ傷害予防(中学・高校部活動・クラブチームなど)



112回実施 (2024年度実績)

中高校生に、スポーツに起因するケガを予防するための知識を身につけてもらう取り組みを実施しています。医師や療法士が、クラブチームや部活動の場へ出向いて指導するほか、スポーツ大会へのブース出展も行っています。

その他の取り組み

- ☑腰痛予防講座(大阪府共済組合)
大阪府下35校 計**44回**実施
(2024年度実績)
など

「気づきと自己決定」
の場を提供

不安をやわらげ、
やる気をサポート

はあとふるグループ

「動く喜び と楽しさ」
を 体感

私たちは、患者さんやご利用者が主体的に動くことをめざしています。その実現には、その方の抱える不安や悩みを解決するための知識や情報が必要となります。正しい知識や役に立つ情報を提供できる機会を設けて、自己決定から自ら動くためのサポートを実施しています。

●はあとふる保健室〈運動器ケア しまだ病院〉



相談件数

281件 (2024年度実績)

運動器ケア しまだ病院のエントランスを入ってすぐの場所にあるはあとふる保健室。患者さんも職員も、地域の方でも誰もが気軽に立ち寄り、病状や診察内容、手術などに関する疑問や不安を相談できる場です。

●動いてナンボ!はあとふる元気サロン〈八尾はあとふる病院〉



4回 (2024年度実績)

八尾はあとふる病院は、「動いてナンボ!」で地域のみなさんを元気づけ、気軽に相談・交流できるサロンを始めました。

その他の取り組み

- ☑YES-fmラジオ「ちょびヒゲ先生、ちょっと教えて～」など

身体を動かすことで、自然と笑顔になります。時には仲間と一緒にダンスをしたり、時には自分の身体にじっくり向き合ったりと、健康について考える機会を提供します。『動いてナンボ!動かしてナンボ!』の考えをベースに、参加者が自ら動くこと、そして私たち職員も参加者が正しく動けるための場や環境を作り続けます。



YouTube

●動いてナンボ!チア体操



6回実施 (2020年度~2024年度実績)

運動器ケア大使の原田伸郎さんに楽曲提供いただき、チアダンスとスポーツ医学を融合した「動いてナンボ!チア体操」を考案。「大阪から日本を元気に!」を目標に、この体操を広める活動を推進しています。

●大阪ディスティネーションキャンペーン※の実施



動いて食べることは、健康にとって大切な要素。「オリンピックメダリストから学ぶ!」と題したプログラムを展開し、Eudynamics ヴィゴラスと院内カフェのコラボで「正しく動く」と「正しく食べる」経験を提供します。

2025年3月申し込みスタート

※大阪・関西万博の開催に合わせて、大阪の多彩な魅力を国内外に発信し、観光客の誘致を図る取り組み

4 ひとりにしない、させない。 みんなでつながり支え合える 「動いて治す！コミュニティづくり」 に取り組みます。

ひとりでかかえこまない

私たちはこれまで健康に関する情報発信を各地域で継続的に実施してきました。しかしその発信だけではみんなが自主的に支え合う地域づくりは達成できないのではと考えました。そこで、同じ悩みを持つ方同士をマッチングし、参加者が自ら運営する小さなコミュニティを作り、「動いて治す！」を地域に浸透させていきます。

●ほっと・ケーキの会（高次脳機能障がい者家族の会） 〈八尾はぁとふる病院〉



事故や脳卒中などで脳を損傷した高次脳機能障がいのある方と、そのご家族が交流し、情報交換をする場です。毎月第3月曜日の午後集まり、お茶を飲みながら近況を報告し合う定例会を開催しています。

●オレンジカフェ 〈介護老人保健施設 悠々亭〉



年間参加者数
60人以上 (2023年度実績)
(食べ物販売あり)
10人 (2024年度実績)
(おやつ提供あり)

認知症の方とご家族が、地域住民の方や、介護・福祉・医療の専門家と身近な場所で集い、交流できる場です。昼食の場、井戸端会議の場、介護のお悩み相談ができる場として、気軽にご利用いただけます。



つなげる・ つながる

コミュニティを通して「いきがい」や「社会の一員とじてもらう活動」などを見つけてもらうきっかけをつくります。

みんなで互いに支え合う

動いて治すを実践して、やりたいことが実現できた方々を運動器ケア大使としてお招きして、同じ悩みを抱える患者さんやその患者さんをサポートしているご家族、ご友人などに体験談を語っていただきます。参加者同士の横の繋がりを広げて、中河内・南河内の地域が元気になるような町づくりをサポートします。

●動いてナンボ！の会



「動いてナンボ！の会」は、動くことを通じて参加者のヘルスリテラシー向上と健康増進をめざす会です。当グループの動いてナンボ！を実践された運動器ケア大使による講話や体験談を通じて、動くことの大切さを自らが体験する場を提供します。

2025年11月開催予定

●ひざ友の“わ”結成



第1回の満足度
92.2点



ひざ関節の手術をした方、手術を検討中の方、手術せずにリハビリを頑張っている方、運動器ケアはまだ病院以外で手術をされた方などが集まる、ひざ関節症のコミュニティ。今後は交流会やストレッチ体験会などのイベントを実施していきます。

そのほかの取り組み

☑こし友の会、かた友の会なども予定

5

自治体や地域の病院・施設と連携しながら、この活動を大阪へ、全国へ！

「動いて治す！」文化が息吹き 根づくまちづくりに挑みます。

自治体とともに

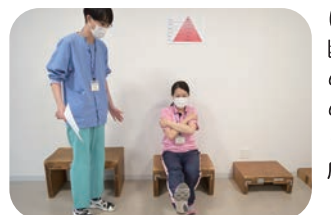
私たちのグループがある中河内・南河内の行政や自治体と連携して、まちの元気を実現したいと考えています。住み慣れた地域で健康に暮らすためには、行政や医療・介護機関とのネットワーク構築とそのためのシステムづくりが大切です。私たちだけの力では限界があります。ネットワークを完成させることで一気に多くの方に動いて治す！が認知され浸透すると考えています。

●八尾市わかわかごぼうトレーニングプログラム開発〈八尾はあとふる病院〉



八尾市からの依頼を受けて、八尾市の名物「若ごぼう」にちなんだ運動プログラムを考案しました。このトレーニングは、ストレッチや筋トレなど下肢の筋力向上を目的としています。自宅や地域で気軽に行って、フレイルを予防しましょう。

●ロコモ検診（スポーツ庁、厚労省）



はあとふるグループでは職員の健康診断時に、内科・循環器に加えて運動器のチェックも実施しています。運動器の状態を振り返るとともに、ロコモ度も測定します。その大切さをスポーツ庁のイベントで発信しました。

その他の取り組み

- ☑河内音頭体操動画制作（予定）など



スポーツ庁主催のSport in Lifeの交流会での取り組み発表の様子

はあと ふる グルー プ



自治体



地域の事業者



まちに暮らす人

地域の事業者とともに

住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、行政やケアプランセンター等と連携し、その人のニーズに則した支援体制の構築が必要となります。地域全体で共生社会を実現する環境づくりを促進します。

●通所型サービスC〈介護老人保健施設 悠々亭〉



通所型サービスはA・B・Cの3種があり、Cは生活機能を改善するための短期集中予防サービス。羽曳野市の委託を受け、身体的フレイルが進行する前に集中的に運動を行い、元の生活に戻ってもらう取り組みを実施しています。

まちに暮らす人とともに

超高齢化の進む地域においても、自主的かつ継続的に体操をすることで地域の絆が深まり、孤立を防ぐことで心身の活力向上が図られ、住み慣れた町で安心して暮らし続けることができます。私たちはそのためのサポート役を担い、地域の方と一緒にサステナブルな運動機会を創出し続けます。

●いきいき百歳体操の運営サポート



いきいき百歳体操は、体に重りをつけてゆっくりと動き、筋力をつけて動きやすい体を作る介護予防を目的とした体操です。羽曳野市からの委託を受けて、高齢クラブを訪れ体操のサポートや健康相談を実施しています。



はあとふる 食堂 vol.21

管理栄養士の旬のレシピ

介護老人保健施設 悠々亭
栄養チーム 管理栄養士
矢野 知子

栄養価 (全体量)
エネルギー：882kcal
たんぱく質：17.5g
塩分：2.3g
(8等分1人2個分)
エネルギー：221kcal
たんぱく質：4.4g
塩分：0.6g



Check! なぜ、4月8日が「おからの日」?

「おからの日」は、一般社団法人日本乾燥おから協会によって、記念日登録されています。

※以下、「一般社団法人日本乾燥おから協会」のHPより
4月は別名「卯月(うづき)」。「卯の花が咲く月」が転じて、「卯月(“卯の花月”の略称)」と呼ぶようになったという説があります。そして、卯の花と言えば「おから(雪花菜)」の別名。4月8日に行われる「花まつり(灌仏会・お釈迦様のお誕生日をお祝いする行事)」では、家々に卯の花を飾ってお釈迦様のお誕生日を祝う風習が今も全国各地に残っています。

おからスコーン

4月8日は『おからの日』です。

豆腐や油揚げなどを作るときにできる「おから」は、腸内環境を整える食物繊維・更年期障害の症状を和らげる大豆イソフラボン・動脈硬化や認知症を予防するレシチンなどが含まれている栄養豊富な食材です。

おからを使用した簡単でヘルシーなおやつを紹介します。
手軽におからを、いろんな料理に使っていきましょう。

材料 (2～3人分)

- おから150g
- ホットケーキミックス150g
- バター (マーガリン可)30g

作り方

- ①バターは常温で軟らかい状態にし、オーブンを170～180度に温める
- ②ボールにバター・おから・ホットケーキミックスを入れ、混ぜる
- ③材料が混ざったら生地を2cm位に伸ばして型で抜く
- ④170～180度で20～30分焼く

Information

予約不要

参加費無料

参加者
大募集!

第20回
八尾はあとふる病院

公開リハビリテーション講座 健康未来塾 開催

2025年5月15日(木) 14:05～16:30頃(受付開始13:30～)

八尾プリズムホール 5階 レセプションホール [住所]八尾市光町2-40



〈第2部 運動〉14:55～15:15

座ってできる有酸素運動
～健康ハート運動～

八尾はあとふる病院
理学療法士 久保田 祐介

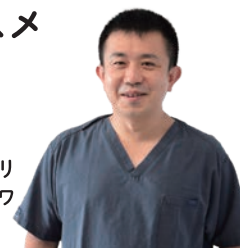


〈第1部 講演〉14:05～14:45

医師が教える 動いてナンボ!
有酸素運動のススメ

八尾はあとふる病院
医師 石井 英

八尾・柏原エリアで心臓リハビリ
テーションができる病院ネットワ
ークづくりに奮闘中



〈看護の日イベント〉第2部終了後～16:30

- ※ AED体験コーナー
- ※ 脳体力測定コーナー
- ※ 歯科衛生士による
お口の相談コーナー
- ※ あなたが望む生き方を
人生会議ACPコーナー

※各コーナー当日予約制となります。受付は13:30～

お問合せ先

八尾はあとふる病院
公開講座係

☎072-999-6381

今号の 記事

- 【特集】
動いてナンボ!動かしてナンボ!プロジェクト
ー「動く」が支える 人・地域・日本ー 5つの活動宣言 02
- 宣言1 実績の数字と同じ数だけある「その人らしさ」。
エビデンスに基づいた
「動いて治すCure(治療)&Care(ケア)」を追求します。 04
- 宣言2 歴史を大切にしたい未来へ、その人らしい物語づくりに寄り添って。
患者さん・ご利用者が主人公になる「動いて治す」を実践します。 06
- 宣言3 ヘルスリテラシーの高い大阪・中河内・南河内地域をめざして。
自らが動いて治す!学びと実践の場をつくり、
初めの一步をサポートします。 08
- 宣言4 ひとりにしない、させない。
みんなでつながり支え合える
「動いて治す!コミュニティづくり」に取り組みます。 10
- 宣言5 自治体や地域の病院・施設と連携しながら、この活動を大阪へ、全国へ!
「動いて治す!」文化が息吹き根づくまちづくりに挑みます。 12

はあとふる食堂 ー管理栄養士の旬のレシピー

おからスコーン 14

Information

第20回 八尾はあとふる病院
公開リハビリテーション講座 健康未来塾開催 15

はあとふる
Vol.78
2025年4月

- 年4回発行
- 発行・編集
[広報チーム]
〒583-0875
大阪府羽曳野市檜山
100-1
☎072-953-1001(代)
- 制作協力
株式会社エディウス

Statement — 宣言 —

私たちは、その人がその人らしく自分の人生を全うすることを
“Warm Heart” “Cool Head” “Beautiful Hands” で支援します

はあとふるグループ

医療法人はあとふる

運動器ケア しまだ病院

Tel.072-953-1001
Fax.072-953-1552



Eudynamics ヴィゴラス

Tel.072-953-1007
Fax.072-953-1007



上本町 運動器ケアクリニック

Tel.06-6774-1151
Fax.06-6774-1177



介護老人保健施設 悠々亭

Tel.072-953-1002
Fax.072-953-1911



▷通所リハビリテーション Tel.072-953-0045

▷訪問リハビリテーション Tel.072-953-1002

通所介護 悠々亭

Tel.072-979-7807
Fax.072-953-1911

訪問看護ステーション
ハートパークはびきの

Tel.072-953-1004
Fax.072-953-0022



八尾はあとふる病院

Tel.072-999-0725
Fax.072-923-0180



▷通所リハビリテーション

Tel.072-999-0726 / Fax.072-923-0186

▷訪問リハビリテーション

Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180

介護サービスセンター
はあとふる

Tel.072-999-8126
Fax.072-999-6118



通所介護 はあとふるプラス

Tel.072-920-7216
Fax.072-920-7256

介護サービスセンター
ゆうゆう亭

Tel.072-953-5514
Fax.072-953-1332

羽曳野市西圏域
地域包括支援センター

Tel.072-953-1003
Fax.072-955-8301



はあとふるグループ | Q

<https://www.heartful-health.or.jp/>

株式会社はあとふる

▷Eudynamics ヴィゴラス やおstudio

Tel.070-9204-9667

▷訪トレ はあとふる

Tel.070-8924-3358

社会福祉法人はあとふる

ヘルパーステーション
悠々亭

Tel.072-931-1616
Fax.072-931-1128

サービス付高齢者向け住宅
ゆうゆうハウス

Tel.072-931-1616
Fax.072-931-1128

